

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和8年1月29日 第90号

嵐電

寒いが続いています。インフルエンザなど流行性の病気も増えています。くれぐれもご注意を。

「冬来たりなば、春遠からじ」とイギリスの詩人シェリーの有名な一節ですが、それにしても連日寒い。

寒い中にも楽しみを見つけようと、色々企画し実践するも、これだけ続けて寒いと、ネタも切れてきます。

いっそ春になれば行きたいところでも夢想しようかと思いついたとたん、京都の嵐山電鉄の鳴滝駅と宇多野駅間の桜並木を思い出しました。

満開の林立する桜の木の間をチンチン電車が通っていきます。学生時代何度も通ったのですが、当時はそんなに話題にもならず、新聞か本を読んでいたように思います。

最近、SNSなどで、車内から見える桜の花が紹介されたりして、電車は満員状態。少しでもいいポジションで見ようとする人は、何本も電車を見送ったりしています。

コロナ禍の頃、こっそり乗ったことがあります。満員ではなかったのですが、そこそこ人がいてびっくりしました。

春になって暖かくなったら、今年は満員状態にもめげず行ってみようと思っています。終着駅の北野白梅町から徒歩10分で、学問の神様の総本山、北野天満宮があります。

ここには、春になる少し前に行ってみたい。受験どうのこうのよりも、純粹に満開の梅の花を、そのかぐわしい香りとともに味わってみたい。

ああ、春よ。